



第9回勿来早春杯少年サッカー大会

勿来地区体協、勿来地区サッカー協会主催で2月25、26の両日、いわきグリーンフィールドと21世紀の森公園多目的広場で開かれた。福島、宮城、茨城、栃木の4県から24チームが出場。3チームずつ8ブロックに分かれた予選リーグで対戦し、その成績をもとに3つの順位決定トーナメントを戦った。優勝は岩瀬FC(須賀川市)。9チームが出場したいわき勢では、古河電池FCジュニアが準優勝と健闘した。



アケリアス杯争奪第23回東北さわやか少年サッカーフェスティバル

●とき●3月3日(土)4日(日) ●会場●平工業高、福島高専、いわき光洋高、磐城桜が丘高

県サッカー協会主催の同大会には、県内各地区の選抜チームをはじめ、東北各県、茨城県、埼玉県から合わせて16チームが出場。主管のいわき地区からは、トレンセンメンバーで編成したいわきFC、いわき平FC、いわき南部FCの3チームが参戦した。小学生サッカーの節目となる大会で選手は全力プレーを展開。熱戦の結果、県中トレンセンが優勝し、いわき勢ではいわきFCが3位に入った。



第2回いわき明星大学長杯 中学生ソフトテニス大会

地元中学校にテニスコートを開放している同大が、いわき地区の競技力向上と地域貢献を目的に昨年開催している大会。市内外から男女各8チームが出場し、3月3日に熱戦を繰り広げた。この結果、男子は中央台南が優勝し、2位は二本松一、3位は三阪女子は好調が栄冠を手にし、2位に久之浜、3位に平一が続いた。



桜花なわとびクラブ主催第29回なわとび大会

同クラブの31人が出場し、3月4日に湯本三体育館で開催。1年間の活動の集大成の場で、選手は練習で磨いた技術を競い合った。競技は学年、年齢別の12部門と、各部の上位選手が進む無差別のS級選手権を実施。このうちS級選手権では、男子は齋藤仁選手(湯本二小教)、女子は木村紗由選手(交通安全協会)が優勝した。

